

## 千葉県測定マニュアルに基づく測定結果（県様式）

測定地点名	測定値* ( $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )		地面の形状	測定日 天候
	1.0m	0.5m		
茂原小学校	0.05	0.05	土	11月14日 晴
萩原小学校	0.07	0.07	土	11月14日 晴
東郷小学校	0.09	0.07	土	11月14日 晴
東部小学校	0.08	0.08	土	11月14日 晴
二宮小学校	0.07	0.07	土	11月14日 晴
緑ヶ丘小学校	0.08	0.09	土	11月14日 曇
西小学校	0.07	0.07	土	11月14日 曇
五郷小学校	0.05	0.06	土	11月14日 晴
鶴枝小学校	0.08	0.07	土	11月14日 晴
中の島小学校	0.06	0.06	土	11月14日 晴
豊田小学校	0.07	0.07	土	11月14日 晴
本納小学校	0.07	0.06	土	11月14日 晴
新治小学校	0.07	0.06	土	11月14日 晴
豊岡小学校	0.07	0.06	土	11月14日 晴

\*  $\mu\text{Sv}/\text{h} = 1\text{時間当たりマイクロシーベルト}$

・測定機器名：日立アロカメディカル社製 TCS-172B（県統一機種）

・1時間当たりの放射線量、0.23マイクロシーベルトの考え方

国は、追加被ばく線量を年間1ミリシーベルト以下としていることから、1時間当たりの放射線量は以下のとおりとなります。なお、1日の行動パターンを8時間は屋外で、16時間は屋内で過ごすものとして、屋内の遮へい効果を0.4倍（木造家屋）として算定します。

1ミリシーベルト／年=1,000マイクロシーベルト／年

1,000マイクロシーベルト÷365日=2.74マイクロシーベルト／日

2.74÷(8時間+16時間×0.4)≈0.19マイクロシーベルト／時

大地からの放射線量 0.04+0.19=0.23マイクロシーベルト／時

○参考1として、地上5cmでの測定結果は下表のとおりです。

(単位： $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )

茂原小学校	萩原小学校	東郷小学校	東部小学校	二宮小学校	緑ヶ丘小学校	西小学校
0.05	0.07	0.07	0.08	0.07	0.09	0.08
五郷小学校	鶴枝小学校	中の島小学校	豊田小学校	本納小学校	新治小学校	豊岡小学校
0.06	0.07	0.06	0.08	0.07	0.06	0.06

○参考2として、平成23年10月下旬から市が所有する測定器（Radi : HORIBA PA-1000）により保育所、幼稚園及び中核的な公園の放射線量を測定しています。その結果は下記のとおりで、いずれも1時間当たり0.23マイクロシーベルトを下回っています。

- ① 10保育所における地上1mでの測定結果 (H24.11.13)  
最高  $0.078 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.410\text{mSv/年}$ )      最低  $0.054 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.284\text{mSv/年}$ )
- ② 4幼稚園における地上1mでの測定結果 (H24.11.11)  
最高  $0.057 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.300\text{mSv/年}$ )      最低  $0.043 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.226\text{mSv/年}$ )
- ③ 茂原公園における地上1mでの測定結果 (H24.11.9)  
集水桟  $0.048 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.252\text{mSv/年}$ )      遊具付近  $0.065 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.342\text{mSv/年}$ )  
美術館入口  $0.066 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.347\text{mSv/年}$ )
- ④ 萩原公園における地上1mでの測定結果 (H24.11.9)  
集水桟  $0.063 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.331\text{mSv/年}$ )      遊具付近  $0.054 \mu\text{Sv/h}$  ( $0.284\text{mSv/年}$ )